

## 改善箇所説明図

### 糞尿車



第3番対向ブラケット付近 拡大

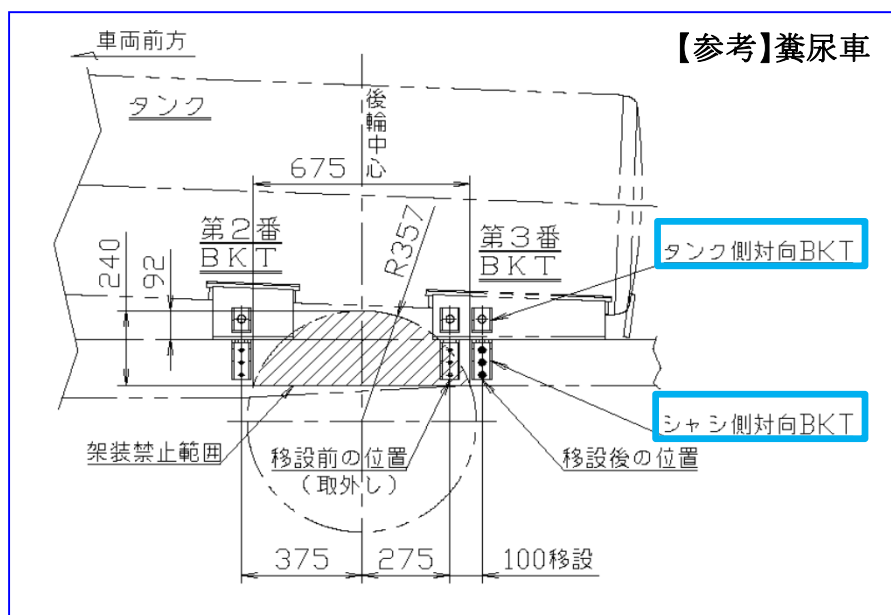


後輪タイヤ

対向ブラケット

### 不具合発生箇所

糞尿車と塵芥車において、積車走行時に一方の後車輪のみが上昇して、車軸が地面と並行にならない状態や急激な旋回等により、糞尿車タンク及び塵芥車荷箱の第3番対向ブラケットと後輪タイヤが接触した場合、後輪タイヤが損傷するおそれがある。



### 改善の内容

後輪タイヤと接触する可能性のある対向ブラケット(糞尿車は左右の第3番、塵芥車は左第3番のみ)を移設する。また、タイヤに対向ブラケットとの接触痕が認められた場合はタイヤを交換する。  
移設後の対向ブラケット締結ボルトの頭は黄色ペイントでマークする。

注:    内は措置する部品を示す。

### 識別

改善実施済車には運転席側ドア開口部のドアロックストライカー付近に、No.4101のステッカーを貼付けする。